

9月1日は「防災の日」

備えるなら、いま。家族で。

新しくなった「やお防災マップ」を使って、家族の備えを始めよう！

問 危機管理課 ㊟924-9870 ㊦924-3968 ID 1002163



災害への備えは、家族と暮らす人も、ひとり暮らしの人も、地域とつながりながら、日頃の確認から始まります。9月1日の「防災の日」をきっかけに、新しくなった「やお防災マップ」で、自宅周辺の危険箇所や避難経路、連絡方法、非常持ち出し品・備蓄品を見直しましょう。

8月末までに全戸配布

「やお防災マップ」が 新しくなりました！



- ✓ 折り畳みのマップ折り式からA4冊子に！
- ✓ 地図が分割され、大きくって見やすく！
- ✓ 自宅周辺の危険箇所や避難経路が確認しやすく！



冊子のここを使おう！

「やお防災マップ」の掲載ページを一部紹介しています。

ポイント
1

書き込んで、家族で共有しよう！

地図で避難所の位置を確認するとともに、家族との連絡方法や災害時の行動を事前に決めておきましょう

① わが家の防災メモ

家族の連絡先や救急時に必要な情報、緊急連絡先などを書き込んでおきましょう。

わが家の防災メモ				
▶ あらかじめ記入し、家族みんながわかる場所に置いておきましょう。				
氏名	生年月日	職業	携帯電話番号	電話番号(学校・勤務先)
家族の連絡先				
家族の救急メモ				
緊急連絡先				

記入後は、
家族みんなが
分かる場所に
保管を！

防災マップ
裏面に掲載

② マイ・タイムライン

災害時に「いつ」「何をするのか」を警戒レベルごとに整理し、家族で避難行動を決めましょう。

マイ・タイムライン(家族用)	
警戒レベル	家族の行動
レベル1	
レベル2	
レベル3	
レベル4	
レベル5	

マイ・タイム
ラインを作成し、
事前に行動を
確認しておき
ましょう。

防災マップ
P53・P54
に掲載





防災マップ
P49に掲載

ポイント

2

非常持ち出し品・備蓄品を見直そう！

ID 1002144

避難時に持ち出すものと自宅に備えるものを分けて、定期的に見直しましょう

避難時に持ち出すもの

- ☐ 水・食品
- ☐ 防災用ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 衣類・下着
- ☐ レインウェア
- ☐ ひもなしのズック靴（運動靴）
- ☐ 懐中電灯（手動充電式が便利）
- ☐ 携帯ラジオ（手動充電式が便利）
- ☐ 予備電池・携帯充電器 など

自宅に備えるもの

- ☐ 水・食品
- ☐ ティッシュ
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ ラップ
- ☐ ごみ袋
- ☐ カセットコンロ・カセットガス
- ☐ ポリタンク
- ☐ 携帯用トイレ など

点検のポイント

- ☒ 非常持ち出し品と備蓄品を分けて確認
- ☒ 飲料用水や食品の賞味期限を確認
- ☒ 家族構成や健康状態に合ったものを用意
- ☒ 携帯トイレなど、トイレの備えも忘れない

飲料用水は、どれくらい備えればいい？

災害が発生し、被害が広範囲に及ぶと、各家庭に水道水が行き渡るまで数日から1週間、またそれ以上の時間がかかる場合があります。

緊急時に備えた
家庭での飲料水の備蓄量

3リットル×最低3日分×家族の人数

問 八尾水道センター総務課 ☎923-6546 FAX991-5991

ポイント

3

防災情報の入手方法を確認しよう！

ID 1002146

ID 1010491

必要な災害情報を受け取れるよう、複数の手段を確認しておきましょう

プッシュ型（自動で届く情報）



- ▶ 市公式LINE
- ▶ 生活応援アプリ「やおっぷ」
- ▶ 大阪防災アプリ



プル型（自分で調べる情報）



- ▶ 市ホームページ
- ▶ 市公式SNS (Facebook・X)
- ▶ おおさか防災ネット



防災マップ
P47・P48
に掲載

ID 1013888

関連情報

**大阪
880万
訓練**
Osaka 8.8million drill

府内全域で一斉に行う
地震・津波の訓練です

9月1日
10時
訓練開始
10時3分
訓練メール

メールを受け取ったら、その場で身を守る行動を取り、避難場所や家族との連絡方法を確認しましょう。

※スマートフォンをマナーモードにしても、着信音が鳴ります。音を鳴らさない場合は、電源を切るか、設定をオフにしてください。

命を守る3つの行動

1 姿勢を低く



2 頭を守る



3 揺れが収まるまで待つ

